

Wing

四国ろうきんレポート 2022.夏号 No.76

●東かがわジオサイトクルーズ／香川県 東かがわ市

播磨灘を望むさぬき東端の海岸沿いにある東かがわ市は離島やジオサイトの景観に恵まれています。

陸からでは見ることで見えない絶景は一見に如かず、9,000万年前の地殻変動による岩壁や1,400万年前の柱状節理、海食風穴洞のある離島美などを見ることができます。

潮風に吹かれてひと時の癒しの時間を楽しんでみてはいかがでしょうか。

開催日：4月から9月末までの土曜日、日曜日、祝祭日
集合/出発時間：出発10分前

9:00、10:00(応相談)

お問い合わせ

TEL：090-5718-3534

(NPO法人東かがわ観光船協会事務局)



ホームページ

<https://www.shikoku-rokin.or.jp>



四国ろうきん自己資本充実の状況

単体自己資本比率(国内基準)

(単位：%)

2020年度末	2021年度末
10.39	10.38

「自己資本比率」とは

自己資本比率は、金融機関の自己資本の状況が適当であるかどうかを判断するための基準として、法令により定められた指標です。海外に営業拠点をもつ金融機関には国際統一基準とよばれる自己資本比率が、それ以外の金融機関には国内基準とよばれる比率が適用されます。

2021年度末の当金庫の自己資本比率は10.38%であり、国内基準の4%を大きく上回っています。

また、自己資本のうち出資金・利益準備金・特別積立金等で構成されるコア資本が占める割合が非常に高くなっており、その割合が高ければ、より健全性が高い水準にあると考えられます。

したがって、当金庫の自己資本は、質・量ともに充実していると評価しています。

勤労者ならどなたでもご利用いただけます。
ろうきんの商品やサービスなど業務内容は、一般の金融機関とほとんど変わりません。
しかし、「目的」「運営」「運用」が違います。
ろうきんは、はたらく人のための金融機関です。

目的

はたらく仲間がつくった金融機関

ろうきんは、労働組合や生活協同組合などのはたらく仲間が、お互いを助け合うためにつくった協同組織の金融機関です。

運営

営利を目的としない金融機関

ろうきんは、労働金庫法というルールに基づいて、営利を目的とせず公平かつ民主的に運営されています。

運用

生活者本位に考える金融機関

はたらく人からお預かりした資金は、はたらく人たちの大切な共有財産として、はたらく仲間とその家族の生活を守り、より豊かにするために役立てられています。



確定拠出年金制度の改正に関するご案内

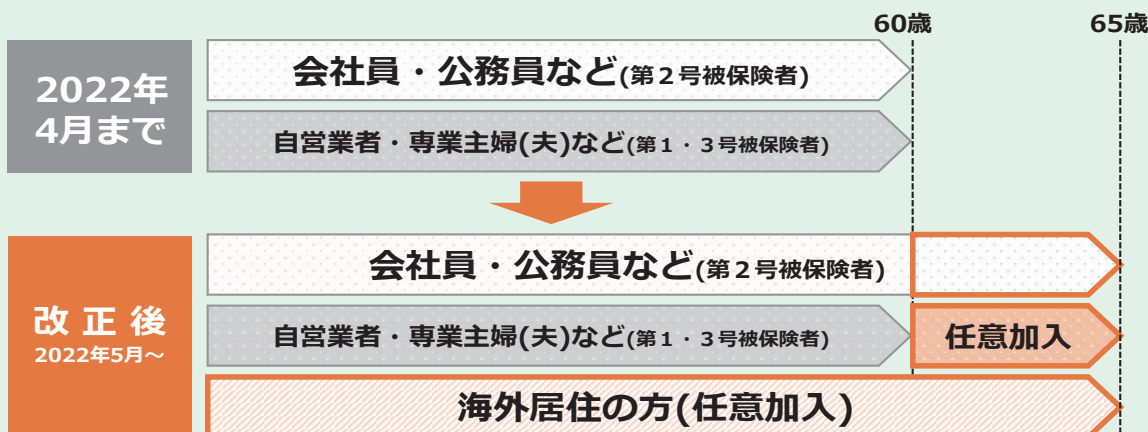
令和4(2022)年5月から

iDeCoに加入できる
年齢の要件などが
拡大されました。

2022年5月以降

新たに下記の方がiDeCoに加入できるようになりました。

- ▶ 会社員・公務員など(国民年金第2号被保険者)で60歳以上65歳未満の方
- ▶ 60歳以上65歳未満で国民年金に任意加入している方
- ▶ 国民年金に任意加入している海外居住の方



ご注意ください

- 公的年金を65歳前に繰り上げ請求された方、iDeCoの老齢給付金を受給された方は、iDeCoに加入できません。
- 現在iDeCoに加入されている会社員・公務員などの国民年金第2号被保険者の方は、60歳以降も引き続き国民年金第2号被保険者であれば、iDeCoも引き続き加入者となります。掛金の拠出を停止したい方は、ろうきん(運営管理機関)に対して運用指図者となる手続きをする必要があります。(ただし、昭和37(1962)年5月1日以前に生まれた方は、60歳到達時に加入者の資格を喪失しているため、令和4(2022)年5月以降に加入者となるためには受付金融機関(運営管理機関)での手続きが必要です。)
- 自営業者・専業主婦(夫)などの国民年金第1・3号被保険者でiDeCoに加入されている方が60歳以降に任意加入被保険者となり引き続きiDeCoに加入するためには、受付金融機関(運営管理機関)での手続きが必要です。

令和4(2022)年10月から

企業型DCの加入者がiDeCoを利用しやすくなります。

2022年10月以降

- ▶ iDeCoに加入できなかった企業型DC加入者の方もiDeCoに加入できるようになります。
- ▶ iDeCoの掛金額は、各月の企業型DCの事業主掛金額と合算して月額5.5万円(確定給付型その他制度※にも加入する場合は、月額2.75万円)を超えることはできません。
※ 確定給付企業年金(DB)、厚生年金基金、私立学校教職員共済制度、石炭鉱業年金基金
- ▶ 以下の①②が要件です。
 - ① 掛金(企業型DCの事業主掛金・iDeCo)が毎月拠出であること
 - ② 企業型DCのマッチング拠出(加入者掛金拠出)を利用していないこと



	企業型DCのみに加入する場合	企業型DCと確定給付型その他制度に加入する場合
iDeCoの掛金上限額 (①または②のいずれか低い方)	① 月額5.5万円 －各月の企業型DCの事業主掛金額 ② 月額2万円	① 月額2.75万円 －各月の企業型DCの事業主掛金額 ② 月額1.2万円

例：企業型DCのみに加入していて、企業型DCの事業主掛金額が3万円の場合

- ① 月額5.5万円－3万円(企業型DCの事業主掛金額)＝2.5万円
- ② 月額2万円
- ① > ②のためiDeCoの掛金上限額は2万円

第22回 通常総会 報 告



四国労働金庫は、6月24日に四国労金本店ビルおよび各営業店において第22回通常総会をWeb開催し、2021年度(年1回3月決算)の事業報告、2022年度事業計画、理事の補欠選任を含めた6議案が承認されました。

2021年度は第8期中期経営計画をスタートする重要な年度として、「デジタル革命下の経営改革」と「理念経営の実践による役割発揮宣言」を骨子に、10年後の四国ろうきんのあるべき姿を目指す施策に取り組みました。

第8期中期経営計画の中間年度となる2022年度は、2021年度に引き続き、①経営戦略、②営業戦略、③IT戦略、④コンプライアンス・リスク管理戦略、⑤人事戦略、⑥財務戦略の6項目を重点課題として取り組みます。

2021年度の「ろうきん運動」において、顕著な業績をあげられた38会員の表彰と、永年にわたり会員推進機構に功績のありました28名の方の表彰を行い、表彰状と記念品を贈呈いたしました。

第22回通常総会は、役員の方の改選期ではありませんでしたが、理事1名が退任、補欠役員を選考し、2022年度役員体制を決定いたしました。

なお、新任役員の任期は、2023年6月までの1年間です。

今後とも、理事・監事の相互牽制機能の強化や業務執行体制の充実を図り、会員・お客様の負託に応え得る経営管理態勢の構築と経営改革に取り組みます。

2022年度非常勤役員の紹介

役職名	氏名	所属団体等
理事	岡 美由紀	NTT労働組合四国総支部徳島分会
理事	原内 正敏	ジェイテクト労働組合徳島支部
理事	矢藤 秀浩	PHC労働組合四国支部
理事	橋本 文弘	四国電力労働組合本部
理事	数下 壽博	三豊運送労働組合
理事	森池 謙治	NTT労働組合四国総支部香川分会
理事	大熊 正樹	自治労香川県本部
理事	菅原 剛	帝人労働組合松山支部
理事	岡本 武	別子労働組合
理事	高瀬 康文	宇和島自動車労働組合
理事	竹簡平 貴隆	ルネサスグループ労働組合連合会西条地区支部
理事	中田 信也	大王製紙労働組合
理事	石川 真人	高知県教職員組合
理事	中平 正幸	自治労高知県本部
理事	西原 正雄	JAMヤンマアグリ労働組合高知支部
理事	塩坂 博史	UAゼンセンサンニーマート労働組合
理事	北村 亜矢子	員 外
監事	田村 敬一	JLP労働組合四国地方本部徳島連絡協議会
監事	中野 圭司	JR四国労働組合香川支部
監事	白石 岳	クラレ労働組合西条支部
監事	山岡 千佳	NTT労働組合四国総支部高知分会

2022年度常勤役員体制

役職名	氏名	所属団体等
理事長	杉本 宗之	JAM井関農機労働組合松山支部
副理事長	森本 佳広	徳島県職員労働組合
専務理事	住友 誠教	員 外
常務理事	十川 淳二	タダノ労働組合
常務理事	井上 浩司	とさでん交通労働組合
常務理事	大西 和彦	員 外
常勤監事	前田 慎一	員 外

2021年度表彰会員

香川地区	
会員名	営業店
生活協同組合コーかがわ	本店営業部
四電工労働組合	本店営業部
NTT労働組合ドコモ四国総分会	本店営業部
三豊運送労働組合	観音寺支店
小豆島町職員組合	内海出張所
丸亀市職員労働組合	瀬戸大橋支店
三菱ケミカル労働組合香川支部	瀬戸大橋支店
タダノ労働組合志度	志度支店

徳島地区	
会員名	営業店
徳島県職員労働組合	徳島支店
全徳島建設労働組合	徳島支店
四国電力労働組合池田支部	池田支店
生活協同組合とくしま生協	徳島北支店
シミズ精工労働組合	徳島北支店
阿南市職員労働組合連合会	阿南支店
美馬市職員労働組合連合会	鴨島支店
美馬西部消防組合職員会	鴨島支店

愛媛地区	
会員名	営業店
生活協同組合コーえひめ	愛媛支店
東レ労働組合愛媛支部	愛媛支店
ヤマト運輸労働組合愛媛支部	愛媛支店
四国名鉄運輸労働組合	松山支店
四国旅客鉄道労働組合愛媛支部	松山支店
別子労働組合	新居浜支店
住友共同電力労働組合	新居浜支店
大王製紙労働組合	四国中央支店
ユニ・チャームプロダクツ労働組合	四国中央支店
JP労働東予西支部	今治支店
丸三産業労働組合	八幡浜支店
JP労働南予支部	宇和島支店
クラレ労働組合西条支部	西条支店

高知地区	
会員名	営業店
高知一般高知医療生活協同組合労働組合	高知支店
サンパザレイバーユニオン	高知支店
JP労働土佐西支部	中村支店
四万十町職員労働組合	須崎支店
高知県職員連合労働組合安芸支部	安芸支店
香美市職員労働組合	南国支店
土佐町職員労働組合	南国支店
こうち生活協同組合	高知東支店
特殊製鋼所労働組合	高知東支店

ご挨拶



平素より、私ども「四国ろうきん」をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。収まることの無い新型コロナウイルス感染症の拡大に加え2月に勃発したロシアのウクライナ侵攻によって世界中が不安定な状況下に置かれ、ここに来ての急激な物価上昇と円安傾向は私たちの生活に大きな影を落としています。そしてそれは弊金庫の事業運営にも多少なりとも影響を与えました。2021年度は本当に厳しい一年ではございましたが、会員・お客さまの多大なるご理解とご協力により先の6月24日、第22回通常総会を無事終了することができました。

2021年度は「デジタル革命下の経営改革」と「理念経営の実践による役割発揮宣言」を2大テーマとして10年後の四国ろうきんのあるべき姿を未来起点とした「第8期中期(3ヶ年)経営計画」の初年度となる重要年度ということもあり、「ろうきんアプリ」の機能強化や「キャッシュレス決済」への積極参入、「iDeCo」や「くるまローン」などの積極推進で、次世代に向けた「ろうきんブランド力」の向上を目指し、勤労者の生活向上という「理念経営の実現」や「金融包摂」による事業存続の礎を築く施策を積極的に行って参りました。

その結果、収支面では、経常利益は10億88百万円(前期比+27百万円)、当期純利益は7億74百万円(前期比+4百万円)と、コロナ禍や低金利環境という厳しい状況下においても尚、計画を達成することができました。なお、自己資本比率は、10.38%となりました。

さて、2022年度は「第8期中期経営計画」の中間年にあたり、掲げた課題の達成に向け、確固たる道筋をつける極めて重要な年度になります。そして四国ろうきんの存続金庫である愛媛県労働金庫が1952年に創立して、丁度70周年の大きな節目の年になります。総会でご承認頂いたように私たち「四国ろうきん」はデジタル技術を駆使した業務改革や顧客サービスの提供、そしてコンサルティング業務の拡充などで、超低金利環境の長期化や超少子高齢人口減少化の進展、更には人生100年時代の到来といった大きな社会変化の中においても尚、将来にわたって会員やお客様に信頼され選択され愛される「四国ろうきん」を目指して参ります。世の中が混乱する今こそ「四国ろうきん」の社会的存在意義を自覚し、「協同組織福祉金融機関」としての矜持を胸にその使命を果たして行く所存でございます。

この「Wing」は、「四国ろうきん」の現状や活動内容について、幅広くお客様に知って頂くために発行しているものです。是非ご一読頂きますとともに、本年も皆様にとって幸せ多い年となりますご祈念申し上げ、ご挨拶と致します。

2022年7月
四国労働金庫 理事長 杉本宗之

四国ろうきん 新入職員研修



2022年4月26日(火)、四国ろうきんの新入職員研修において、田村彰朗会員研修講師(ろうきん運動推進アドバイザー兼務)に「みんなでつくる未来のろうきん」をテーマに講演をいただきました。

田村講師からは、「労働組合とは?」「メーデーとは?」という基本的なお話から、労働金庫の成り立ち、労働に関する法律や組合の歴史まで丁寧に話をいただきました。

また、時おり新入職員に質問をしながら、「ろうきんに愛はあるのか?」というテーマで多重債務問題に関するお話もいただきました。

新入職員には「いまある労働条件や社会のしくみは先輩方が血を流しながら確立したもの。子どもや孫の世代につないでいくのが私たちの役目。未来のろうきんをつくる皆さんは組合員に寄り添って、自由な視点で提案や意見を出してほしい。前向きに取り組んでみなさん自身も成長してほしい」等のメッセージが送られました。

2021年度「ピンクリボン運動」支援の寄付を行いました。



四国労働金庫では、社会貢献活動の一環として、「女性が健康で長く働くことができる社会づくり」に貢献するために、2012年度から乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える「ピンクリボン運動」への支援に取り組んでいます。この運動は、四国ろうきんATMにおいて、ろうきんカードおよび他行カードでの支払1回につき1円を寄付するものです。

このたび、2021年度の実施期間(2021年2月～2022年1月)が終了し、「ピンクリボン運動」を進めている四国地区の「公益財団法人日本対がん協会」のグループ組織に寄付を行いました。

なお、2012年度より実施している「ピンクリボン運動」への寄付金額の累計は、9,437,617円となりました。



香川地区目録贈呈式

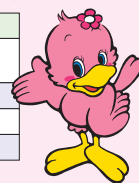


徳島地区目録贈呈式

<寄付金額と寄付先について> 寄付金額 合計690,344円 (2021年度)

地区	寄付金額	寄付先
徳島	118,717円	公益財団法人 とくしま未来健康づくり機構
香川	140,750円	ピンクリボンかがわ県協議会
愛媛	180,957円	ピンクリボンえひめ協議会
高知	249,920円	公益財団法人 高知県総合保健協会

※各地区の寄付金額は、ATM支払件数実績により決定します。



松山支店 店舗移転のお知らせ

愛媛県勤労会館の老朽化による取り壊しに伴い、2022年6月6日(月)より、愛媛支店(松山市二番町)内に移転し、店舗内店舗方式(ランチ・イン・ランチ)で営業を開始いたしましたのでお知らせいたします。

1. 移転の概要

移 転 先	四国労働金庫 愛媛支店内
住 所	〒790-0002 松山市二番町4丁目5番地2
電話番号	089-948-1121
FAX 番号	089-948-1224
移 転 日	2022年6月6日(月)

※ 愛媛支店と松山支店は、店舗内店舗方式を採用することにより、同一の窓口で営業いたします。

※ 電話・FAX番号は、愛媛支店と同一の番号に変更となります。

2. 宮田町出張所(旧松山支店併設) ATMコーナー

旧松山支店併設ATMコーナーは、「宮田町出張所ATMコーナー」として引き続きご利用いただけます。

なお、営業時間の変更はございません。

<営業時間>

平 日 8:00～21:00 土日祝 9:00～19:00

■移転先ご案内



無料駐車場のご案内

ご来店の際にご利用ください。

- ① 愛媛支店・松山支店 併設立体駐車場
ハイルーフ車や①の立体駐車場が満車の場合の提携先パーキング
- ② ③ パーキング
- ④ フラワーパーキング
- ⑤ 南海モータープール

付近案内図

